

2012 年 7 月 27 日
株式会社みずほコーポレート銀行

中国現地法人の昆山出張所並びに天津和平出張所開設準備認可取得について

株式会社みずほコーポレート銀行(頭取: 佐藤康博)の中国現地法人みずほコーポレート銀行(中国)有限公司(以下、みずほ中国)が中国銀行業監督管理委員会宛に提出していた、中華人民共和国昆山市における出張所開設準備申請並びに天津市和平区における出張所開設準備申請が、このほど正式に認可されました。

これを受け、2012 年度下期中の出張所開設を目指して具体的な準備作業を開始します。

昆山出張所及び天津和平出張所の開設により、6 月に認可を取得した合肥支店と合わせてみずほ中国は 14 ヶ所の営業拠点となり、当行の 2 駐在員事務所(南京、厦門)も含めた<みずほ>の中国でのネットワークは 16 ヶ所となります。<みずほ>はお取引先の近くで各種金融サービスを提供しながら事業展開をサポートできるよう、引き続き体制を整えてまいります。

<当行の中国ネットワーク>

みずほ中国 本支店(10)	上海(本店)、北京、大連、深セン、無錫、天津、青島、広州、武漢、蘇州
みずほ中国 出張所(1)	大連経済技術開発区
当行 駐在員事務所(2)	南京、厦門

※上記に加え、合肥支店、昆山出張所、天津和平出張所の開設準備認可取得済。
開設準備作業中。

昆山出張所及び天津和平出張所の概要は次葉別紙をご参照下さい。

以上

○昆山出張所

昆山市は蘇州市の一部を構成する下級市(中国では「県級市」)の一つであり、上海と蘇州市中心部を結ぶ位置にあり、フラットパネルディスプレイ、電子部品、自動車部品、素材・化学等のメーカーが多数進出しています。従来から台湾企業が多数進出し、日系企業と共に長江デルタ地帯の産業クラスターの一翼を担っています。

現在、みずほ中国蘇州支店が昆山地域を担当していますが、今般、昆山市に出張所を設置することにより、同地域の日系企業、台湾系企業を中心とした外資系企業を更に積極的にサポートしてまいります。

〈昆山市の概要〉

概要	蘇州市傘下の下級市であり、上海市に隣接(面積:928km ² 、人口:170万人(昆山市政府HP))。市内には、昆山経済技術開発区、昆山国家高新技术産業開発区、昆山花橋経済開発区の3か所の国家級開発区がある
主要な産業	自動車部品、工作機械・器具、電子部品、新型フラットパネルディスプレイ、新素材、化学・タイヤが重点産業を形成
GDP	2,530億元(2011年) 中国の県級市の中で6年連続第1位

○天津和平出張所

天津市は中国四大直轄市の一つであり、中国北方最大の沿海開放都市として環渤海経済圏の中心地且つ玄関口。特に濱海新区は上海浦東新区に次ぐ国家級改革試行区として経済の発展が特に注目されているエリアであります。

みずほは2007年にこの濱海新区に支店を開設していますが、今般、天津市の中心部に出張所を設置することにより、天津市に所在する日系企業並びに外資系企業のお客様のビジネスを更に強力にサポートしてまいります。

〈天津市の概要〉

概要	中国四大直轄市の一つである天津市(面積:11,860km ² 、人口:1,300万人(天津市政府HP))。天津経済技術開発区(TEDA)、天津武清、天津西青など3か所の国家級開発区と4か所の国務院許可の開発区、23の市級開発区がある
主要な産業	自動車、電子通信、石油化学、食品飲料、バイオ医薬、産業機械、宇宙航空、新エネ・新素材産業が重点産業を形成
GDP	11,191億元(2011年) GDP成長率は近年16%以上を維持し中国トップクラス